

① 学習の目標

- ① 目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解する。
- ② 三年間で学習したことを確かめる。

② 準備するもの

- ・書写の教科書
- ・中学硬筆練習帳1・2・3年
- ・5月12日に配布したプリント、ワークシート
- ・H BまたはBか2 Bの鉛筆

③ 学習の方法・手順

5月12日に配布した「書写 学習プリント」に詳しいやり方が書いてあります。「書写 学習プリント」をしっかり読み、その内容に従ってきちんと取り組むこと。

④ 学習のポイント・取り組み方の例

- ・配布したプリント、ワークシートや、教科書や中学硬筆練習帳の問題をやる場合には、教科書の内容をしっかり読み、取り組むとよい。自己採点をしたところで間違ったものは、もう一度教科書の関係する部分を見直す。
- ・中学硬筆練習帳の硬筆の練習をする部分は、きちんと削ったH BまたはBか2 Bの鉛筆を使い、お手本をよく見て、丁寧な字で書くこと。
- ・授業再開後、提出してもらい、書写として評価しますので、慌てず丁寧に取り組むこと。

⑤ 自己評価の仕方

- ・自己採点が必要な問題は、模範解答を見ながら採点する。
- ・ただ赤ペンで○×を付けるだけではなく、間違えた問題は正しい答えを解答の近くに赤ペンで書く。
- ・単元ごとにある「学習を振り返る」により、自己評価をする。

取り組み時間（目安）

5時間

①学習の目標

「近現代の歴史的内容を理解し、自分の言葉で説明することができるようになる！」

②準備するもの

- ・教科書（歴史）
- ・資料集（歴史）
- ・地図帳
- ・ワーク（歴史2・3）
- ・要点ノート
- ・配布プリント

③学習の方法・手順

教科書（見開き1ページ）を読む（しるしを付けたり、汚して構いません。どんどん書き込もう！）

⇒ その他教材（映像など）を用いて、疑問を解決したり、理解を深めたりする

⇒ 教科書まとめを1つ作成する

⇒ プレゼンするなら？の視点で、発表メモを書く

⇒ ワークの対応ページを解き、○付けする

⇒ 間違えた問題を解き直し、完璧にする（後日でも可）〔ここまでを繰り返す〕

⇒ すべてのまとめを作成し、ワークが解けたら、要点ノートを用いて、

自分の言葉で説明できるか試してみる

⇒ 基礎学力コンテストに挑戦する（覚えるまで何回も書いてみる！目指せ100点！）

※ 別紙参照プリント参考（4月・5月ともに『学習課題を始める前に読むプリント』配布済み）

④学習のポイント・取り組み方の例

教科書を読むだけで、すべてを理解することは難しいです。資料集や映像など、様々な資料を用いて理解を深めましょう。

⑤自己評価の仕方

各プリントに「疑問」と「振り返り」を書く枠が設けられています。家庭学習に対する取り組みについて、またワークに取り組んだ際の理解度等を参考に文章にて振り返っておきましょう。

取り組み時間（目安）

4時間

①学習の目標

「多項式を因数分解して、もとの乗法の式に戻せる。」

②準備するもの

教科書、数学の学習ノート p 12～p 21

③学習の方法・手順

1. ワークのPOINT（p 12、14、16、18）の部分を読んで一度自分の力で取り組む。
2. わからなければ、教科書や下の「ポイント・取り組み方の例」を参考にして解いてみる。

④学習のポイント・取り組み方の例

P12,13：一番小さい素数（2、3・・・）で順番にわっていくとスムーズに分解できる。

P14[1]：○をつけるなどして項をはっきりさせてから、数、文字で共通するもの（共通因数）はないかをチェックすると、もれがなく因数分解できる。

P14[2]：項が2つで、それぞれが2乗の形になっているときは、(○+□)(○-□)の形に（乗法公式③の逆を利用して）因数分解する。

P14[3]、[4]：項が3つで、数の項が2乗の形になっているときは、(○±□)の2乗の形に（乗法公式②の逆を利用して）因数分解する。ただし、必ずしも(○±□)の2乗の形のならない場合もあるので、因数分解完了後に計算してもとの式になるかをチェックする。

P16,17：項が3つで、数の項が2乗の形になっていないときは、「足して真ん中（の係数）」「かけて後ろ（の数）」になるような二組の数字を探して(○+△)(○+□)の形に（乗法公式①の逆を利用して）因数分解する。

P18,19[1]、[2]：①項をチェックする。②共通因数がないかチェックする。③乗法公式を利用して因数分解する。①→②→③の流れを常に意識しながら因数分解する。

P18,19[3]、[4]：カッコ全体を一つの文字とみてアルファベットに置き換えて、その状態で因数分解を行う。因数分解が完了したら、置き換えたカッコをもとに戻し、同類項があれば整理してまとめる

⑤自己評価の仕方

1. 乗法公式をイメージしながらその逆の計算（因数分解）ができたかを振り返る。
2. 解答を見て自己採点する。
3. 間違えた問題は赤ペンで解き方まで記入して訂正する。

取り組み時間（目安）

4時間

①学習の目標

配布されたプリントの内容にそって、学習を進めよう。

②準備するもの

教科書・理科の完全学習（本誌・解答・ノート）、便覧、配布されたプリント（3週間分配布済み）

※すべて、2、3年生の教材を準備してください。

※必要に応じて、インターネットを活用しましょう。（保護者の方と使い方は相談すること）

③学習の方法・手順

配布されたプリントに書いてあります。No.0のプリントをよく読んでください。

④学習のポイント・取り組み方の例

1週間にプリント2、3枚（3時間）を目安に進めましょう。

①プリントの内容にそって、教科書・便覧を使って、新しい内容を学びましょう。

必要に応じて、インターネットで内容を調べたり、動画を見たりし、理解を深めましょう。

②プリントにある問題演習に取り組みましょう。

③内容に対応した、理科の完全学習を解き（直接書き込む）、丸付け直しをおこないましょう。

※すべてのプリントに記名してください。

※重要用語（教科書の太文字）は覚えるように頑張りましょう。

※週に1時間以上は、「これで！完べき理科」を使って、1、2年生の復習をおこないましょう。

⑤自己評価の仕方

・解答があるものは、必ず丸付けをおこない、正しい答えを知りましょう。

・「わからなかったこと」「疑問に思ったこと」に印（付せんをつける、蛍光ペンで色を塗るなど）をつけ、自分なりに調べましょう。休校開けに、先生に質問できるようにしましょう。

① 学習の目標

- ・情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして歌おう。

② 準備するもの

- ・教科書2・3年下
- ・プリント
- ・PCなど

③ 学習の方法・手順

- ① 自宅学習支援コンテンツを使用
- ② 「花」を聴く
- ③ 教科書を見ながらプリントを解く（わからないところは空欄）

④ 学習のポイント・取り組み方の例

- ① 記号などは、今までの復習になる部分もあります。
- ② 2年生で学習した「心の歌」を参考にするといいと思います。
- ③ コンテンツが使用できるなら、楽曲を聴いて曲の雰囲気をつかみましょう。

⑤ 自己評価の仕方

- ・自宅学習支援コンテンツなどを使用し、意欲的に取り組むことができた。
- ・日本の歌のよさや美しさを味わうことができた。

*配布されたプリントや音楽の家庭学習の進め方（黄色のプリント）の説明などをしっかり読んで
学習をすすめましょう。

*コンテンツを使用できる場合は、使用しましょう。

できない場合は、学校再開後対応します。教科書をみながら、プリントだけ、進めておきましょう。

①学習の目標

社会が抱える問題に目を向け絵画によって工夫して表現するために、デザインを考える

②準備するもの

2B鉛筆、消しゴム、配布されたプリント「美術課題②」「美術課題③」

③学習の方法・手順

プリント美術課題③の通り

④学習のポイント・取り組み方の例

基本的にプリントに書かれている説明をよく読んでやりましょう。

プリントに描く前に、自宅にある別の紙に試し描きするとよい！

プリント美術課題③は色を塗りません！

- ・一部分から描き始めるとバランスよくおさまらなくなることがあるため、はじめは全体を大まかにとらえ、薄く描いていきましょう！紙を四つ折りにして跡を付け、目安にしてもよい
- ・人物を描く場合は、指の数・目・鼻・耳・口に注意して描く
- ・写実的に表現したいのか、平面的に表現したいのかなど、自分がどうしたいのかよく考え、プリントで紹介したNHK高校講座を見てみたり、インターネット、書籍、美術の教科書や資料集を参考にして表現方法を調べよう！

※授業で再度、NHKを見たり、ポイントを伝えるので安心して取り組んでください。

※授業で、20分程度で画用紙に下書きをします。プリントを見なくても描けるくらい、デザインを頭に入れておきましょう。

⑤自己評価の仕方

- ・自分が伝えたい社会問題が表現されているか
- ・イラストや構図が工夫されているか

上記の2点を、下書きを見て振り返っておきましょう。授業でも振り返ります。

① 学習の目標

オリンピックや国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解できるようにする。

② 準備するもの

- ・新版中学校保健体育ノート
- ・教科書 中学校保健体育

③ 学習の方法・手順

- ・教科書（P36～37）を読み、新版中学校保健体育ノート（P42～43）のノート❷に内容をまとめましょう。
- ・新版中学校保健体育ノートの！要点のまとめの空欄に最も適切な語句を書きましょう。

④ 学習のポイント・取り組み方の例

- ① スポーツの国際大会にはどのようなものがありますか。ノートにまとめてみよう。

例) オリンピック、世界陸上、など

- ② 国際スポーツ大会にはどのような役割がありますか。まとめてみよう

例) 世界中の人々が関心を持つ など

- ③ メディア（テレビやインターネット）の発達は国際的なスポーツ大会にどんな影響をもたらしましたか。

- ④ オリンピック競技会についてまとめよう

例) ・オリンピックの理念・オリンピズムとは？

- ・オリンピックのシンボル5つの輪にはどのような意味があるでしょう。

⑤ 自己評価の仕方

- ・！要点のまとめの問題をまず教科書を見ないで解き、その後わからない問題は教科書を見て解きましょう。すべて解き終わったら、別冊の解答を見て答え合わせをしましょう。

- ・正解した問題には赤ペンで○をつけ、間違っていたら、正しい答えを書きましょう。